


運営委員会記録	
日 時	2010 年 8 月 26 日(木) 11:00~18:00
場 所	NPO 法人 CAP センター・JAPAN 事務所
出席者 (2010 年度運営委員会委員 5 名)	横山恵子、島村優子(理事)、高松哲人(定款・細則を考える委員会) 重松和枝(トレーニング委員会)、作野今日子(事務局)
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>トレーニング委員会報告は「図示しつつ分かりやすく」をモットーに</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 30%; text-align: right;"> <p>CCJ として RTC として課題は想像以上だわ</p> </div> </div> <div style="margin-top: 20px;"> <p>明日も定款・細則を考える委員会があるばい、、、ひい</p> </div> <p style="text-align: right;">第 2 回運営委員会のコマ</p> <p>(運営委員会委員から一言) 毎回、運営委員会委員からの一言をご紹介します。</p> <p>今回は、2010 年度常任理事の島村優子さんからの一言です。</p> <p>もっとも時間を要したのは、トレーニング委員会と定款・細則を考える委員会の案件。どちらも、CCJ が RTC になったことで生じた課題だ。つまり(誤解を恐れずにいえば)CAP センター・JAPAN は未だ復興の途上。だからこそ新たなビジョンを！と思う。</p> <p>これまではリーダーたちがそれを見せてくれたけれど、これからは会員全員で描く時代……。8 時間という長丁場の委員会中、つらつらとそんなことを考えておりました。</p>	
主な項目	<p>1. 報告(結果報告、進捗状況報告)</p> <p>(1) 2010 年度 CCJ 全体の年間予定(事業部門・管理部門)</p> <p>事業部門報告(7 月以降の事業等について一括報告)</p> <p>管理部門報告(理事会(7 月 11 日)・年間のキャッシュフロー予定)・会員状況</p> <p>RTC 関連報告(2010 年度合意事項提出状況報告・CAP スペシャリスト資格登録状況・RTC 間協力会合について・トレーニング委員会報告)</p> <p>2. 理事会への提案あるいは理事会での決議事項に基づく実際の作業に関する話し合いに関する話し合い</p> <p>(1) 管理部門について</p> <p>2011 年度総会にむけて定款変更等検討のためのロードマップ案</p> <p>(2) RTC 運営について</p> <p>CAP プログラム実践をしているが合意文書を交わしていないグループ、ネットワーク外の CAP を実施している団体への具体的な対応、送付物作成</p> <p>RTC 間協力会合議案および日程</p> <p style="text-align: right;">など</p>

話し合いの概要	
2. 理事会への提案あるいは理事会での決議事項に基づく実際の作業に関する話し合い	<p>(2) RTC運営について</p> <p>CAPプログラム実践をしているが合意文書を交わしていないグループ、ネットワーク外のCAPを実施している団体への具体的な対応、送付物作成</p> <p>運営委員会で出された意見を基に、事務局で修正し委員長に確認後、事務局長より理事長に確認し送付する。この手紙が出て、反応が無いグループは、HP「CAPグループマップ」から外す。資料(原案)を修正して送付資料とする。</p> <p>RTC間協力会合議案および日程</p> <p>提示された日程で調整する。当日の参加は作野(事務局)重松(トレーニング委員会)の2人とする。</p> <p>議案は、情報交換など。</p> <p>(1) 管理部門</p> <p>定款変更等について/定款変更のロードマップ案の作成について</p> <p>定款細則委員会としての定款変更の素案を作成し、それを発表して会員からの意見を求める。素案は、おのおの定款の変更や細則を入れた部分についてどうしてそうするのかという公式な説明入れた形にする。理事会付託なので、運営委員会を経ず、直接理事会に確認して発表することとする。</p>

書記：事務局

「理事会への提案」については、第3回理事会に提案し、その議事要旨の公開をもってお知らせいたします。運営委員会で話し合った内容は、理事会への提案あるいは、理事会での決定事項を執行するための実際の作業に関する話し合いであり、最終決定ではないものが含まれています。会員みなさんに何が決定で、何が提案なのかをわかりやすくお知らせするための取り組みです。同様の観点に基づき、これまで「議事要旨」として会員みなさんに公開してきましたが、2010年度からは「記録」と改めています。